

知っておきたい! 行ってみたい!

ぶらっと探訪

平成16年11月1日 いよいよ新生鹿児島市の誕生です!!ここでは、合併する1市5町の「知っておきたい名所や施設」など、一足先に耳寄りなホットな情報をお届けします。



①甲突池
八重山から湧き出した水が集まるこの池が、県都鹿児島市民55万人の「命の水」を供給する甲突川の源です。



②八重山公園
遠く桜島や開聞岳、金峰山なども遠望でき、子どもも大人もアウトドア気分が楽しめます。



③八重山公園キャンプ村
八重山の麓から鹿児島市街地や桜島を一望でき、四季折々の自然を満喫できます。(☎099-298-4880)



④花尾かくれ念仏洞
浄土真宗の禁制が解かれるまで、信者たちがかくれ念仏行に利用した八帖敷きほどの岩穴です。



⑤花尾神社
別名「薩摩日光」と称され、島津家発祥とゆかりの深い歴史ある神社です。



⑥総合運動公園
約21haの敷地に多目的競技場、テニスコート、グラウンドゴルフ場があります。(☎099-298-8448)



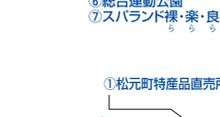
⑦スパランド裸・楽・良
南九州初の水着で遊べるお風呂スパで、レストラン、宿泊施設などもある総合レクリエーション施設です。(☎099-245-7070)



⑧松元町特産品直売所
地産の新鮮野菜や手造りの味噌、漬物、菓子などを販売しています。(☎099-278-5349)



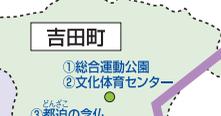
⑨中村晋也美術館
現存彫刻家のアトリエに隣接した全国でも希有な美術館で、約1000点の作品が収蔵されています。(☎099-246-7070)



⑩平野岡健康づくり公園
松元町の心と体の健康と幸せづくりの拠点施設です。(☎099-278-5100)



⑪松元町
宿泊を通して子ども達に体験学習をさせることを目的とした施設で、お茶の手もみ(手作り)体験もできます。



⑫茶山ドーム
ゲートボール、テニス、フットサルができる多目的ドームで、スポーツ振興・高齢者の健康増進施設です。



⑬まつもとフレッシュ館お茶畑
地元産の農産物や加工品、まつもと銘茶などを販売しています。(毎月第1土曜日は特売日)(☎099-278-1482)





⑭総合運動公園
多目的グラウンド、プレイランド、テニスコート、ゲートボール場、屋外休憩所などがあります。



⑮文化体育センター
バレーコート4面を備え、音響、照明、冷暖房設備なども完備されています。(☎099-294-4477)



⑯吉田町ふれあい交流館
都市住民と吉田町の地域住民の交流や学習の場として活用されています。



⑳輝楽里よしだ館
吉田町内で生産された新鮮な農産物や加工品などを一堂に取り揃え、展示販売しています。(☎099-294-4417)



㉑牟礼谷の牧神
「巨巖(きょがん)」「牟礼神社」「馬頭観音」の三者を「牧神様」と呼び、巨巖は100tもあろうという自然石で、昔から信仰の対象になっています。



㉒人工ビーチ
桜島の玄関口に広がる白砂のビーチは、波静かな錦江湾を隔てて鹿児島市街地を臨む海辺のオアシスです。



㉓国民宿舎レインボー桜島 桜島マグマ温泉
身近に自然や火山、水辺の空間と親しめる、観光・レクリエーション活動の一大スポットです。(☎099-293-2323)



㉔溶岩グラウンド
3面に総面積8万㎡の広大なグラウンドは年間を通して多種目のスポーツイベントが開催されます。



㉕桜島旬彩館
桜島をモチーフにした三角屋根が目印の「味の館」で、町の特産品を使った食品の製造や販売をしています。(☎099-293-3387)



㉖道の駅 桜島・火の島 めぐみ館
町の特産物や桜島オリジナルの加工品を安値で提供する都市と農村の交流拠点です。(☎099-245-2011)



㉗湯之平展望所
海拔373mにある、桜の花びらをデザインした屋根が印象的な展望所です。



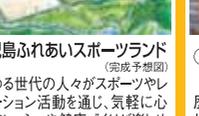
㉘湯之平展望所
海抜373mにある、桜の花びらをデザインした屋根が印象的な展望所です。



㉙鹿児島アリーナ
最大客席数5,700席のメインアリーナをはじめ、武道場、弓道場など備えた西日本有数の総合施設です。(☎099-285-2244)



㉚鹿児島アリーナ
最大客席数5,700席のメインアリーナをはじめ、武道場、弓道場など備えた西日本有数の総合施設です。(☎099-285-2244)



㉛鹿児島ふれあいスポーツランド
あらゆる世代の人々がスポーツやレクリエーション活動を通じ、気軽に心身のフレッシュや健康づくりが楽しめます。(16年10月16日(土)オープン)



㉜鹿児島ふれあいスポーツランド
あらゆる世代の人々がスポーツやレクリエーション活動を通じ、気軽に心身のフレッシュや健康づくりが楽しめます。(16年10月16日(土)オープン)

この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

合併協議会だよりは、今回をもって最終号となります。ご愛読ありがとうございました。
 なお、**第19回協議会**は10月中に開催予定です。
 ※日時・場所等については、協議会事務局までお問い合わせください。

皆様からのご意見・ご質問をお寄せ下さい。
 ホームページアドレス <http://www.kagoshima-gappei.jp/>
 合併施行日までのカウントダウンも表示しています！
 皆様のアクセスお待ちしております。
 メールアドレス gappei07@city.kagoshima.lg.jp
 TEL 099-216-1119 fax 099-219-6616
 10月1日から fax 番号が次のようになります！ fax 099-216-1108